

スマホ時代を生きる子どもたち ～今、大人ができること

スマホのない生活は考えられないくらい子どもたちの生活にスマホは浸透しています。わたしたち大人は、子どもがどんなネット世界を生きているのか、知っているでしょうか？スマホには有益な活用法もあり、多くのことを学べたり、楽しいことも増えますが、危険も隣り合わせです。わたしたち、大人もスマホについてもっと知りましょう。そして、スマホの使い方について子どもとよく話し合ひましょう。大人と子どもがいっしょに考えて方向を決めましょう。子どもと大人の協働の実践の経験が豊富で、情報リテラシー研究の第一人者の竹内先生から、わたしたち大人へのメッセージです。

講師

兵庫県立大学環境人間学部准教授

竹内 和雄 さん



公立中学校で20年生徒指導主事等を担当（途中小学校兼務）。寝屋川市教委指導主事を経て2012年より現職。生徒指導を専門とし、いじめ、不登校、ネット問題、生徒会活動等を研究している。文部科学省、総務省等で、子どもとネット問題についての委員を歴任。NHK「視点・論点」「クローズアップ現代」等にも出演。毎日新聞に「竹内先生の新教育論～スマホっ子の風景」連載中。2014年ウィーン大学客員研究員。

日時・会場

令和3年 2月24日（水）

午前10時～12時（開場 午前9時40分より）

総合生涯学習センター 第1研修室

（大阪市北区梅田1-2-2-500 大阪駅前第2ビル5階）

対象・定員

どなたでも 50名（先着順）

申込み方法、会場案内：裏面をご覧ください。



申込期間

令和3年2月1日（月）～定員になり次第締切

※手話通訳・一時保育は令和3年2月17日（水）締切

申込方法

電話・FAX・インターネットにて、「講座名・名前・住所・電話番号」をお知らせください。（FAXでお申込みのときは下記参加申込書をご利用ください。）手話通訳希望の方はその旨を、一時保育希望（1歳～就学前）の方は「お子さまの名前・年齢・性別」をお知らせください。

※インターネットから申し込んでいただく場合は、「いちようネット」（大阪市生涯学習情報提供システム）
<https://www.manabi.city.osaka.lg.jp> にアクセスし、トップページ→「講座・イベント」→「子ども・家庭・くらし」→「子ども・子育て・家庭教育」の順に進み、お申込みください。

「スマホ時代を生きる子どもたち～今、大人ができること」参加申込書

下記にご記入の上、(FAX) 06-6532-8520 まで送信してください。

大阪市教育委員会事務局 生涯学習部 生涯学習担当 行

ふりがな			
お名前			
住所	〒		
電話		FAX	
一時保育希望	有 ・ 無	お子様の名前・ 年齢・性別	お子様のお名前 () (歳 ヶ月) (男 ・ 女)
手話通訳希望	有 ・ 無		

【講座参加の方々へのお願い】 令和2年度家庭教育充実促進事業は国・大阪府・大阪市の方針に基づき新型コロナウイルス対策を講じたうえで開催します。●参加の際はマスクを着用してください。●入場時に検温を実施します。●発熱・咳など体調不良の場合は参加をお控えください。●入場時、手指の消毒にご協力ください。●新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、講座を中止、または内容を変更する場合があります。●新型コロナウイルス感染が発生した場合、個人情報をお大阪府、保健所等の関係機関に提供する場合があります。

【会場：大阪市立総合生涯学習センター 第1研修室】

住 所：大阪市北区梅田 1-2-2-500

大阪駅前第2ビル5階

交 通：JR 東西線「北新地」駅、JR「大阪」駅
Osaka Metro「西梅田」「梅田」「東梅田」駅
阪神「大阪梅田」駅など

